

## 平成 27 年度第 4 回公立大学法人滋賀県立大学経営協議会議事録

日時・場所：平成 28 年 3 月 7 日（月）13 時 30 分～15 時 40 分 評議会室

出席者：大田理事長、廣川理事、濱崎理事、小出委員、高橋委員、村山委員、  
横山委員、渡辺委員

欠席者：向井委員、川口副理事長、倉茂理事

事務局：木村事務局次長、三和田財務グループ統括、水野学生・就職支援グループ統括、  
藤川教務グループ統括、中川副参事、青笹主任主事

### 【議 題】

（審議事項）

#### （1）平成 28 年度計画（案）について

理事長、事務局次長、各理事、および担当グループ統括より資料に基づき説明があった。委員からは、以下のような意見があった。

- ・不祥事をふまえたリスク対策をする必要があるのではないか。
- ・運営費交付金の増加は期待できないため、第 3 期中期計画には U R A 組織の立ち上げ等による競争的資金の獲得や生涯教育による学生数および学納金収入の確保など、大学が自律的に資金を獲得する工夫をする必要があるのではないか。
- ・産業界にとって大学の研究者は技術開発等にとって貴重な資源であるため、産学連携に今後、より力を入れてはどうか。
- ・広報活動について、学生や若者への取材活動を積極的に行ってはどうか。
- ・認証評価を受審するにあたり教学 IR を活用したカリキュラム作成をしてはどうか。
- ・「特別委員会」のような一つのテーマについて外部委員を交え深く議論するような場を設置してはどうか。

審議の結果、原案どおり承認され、役員会に審議を委ねることとなった。

#### （2）平成 28 年度予算（案）について

三和田財務グループ統括から、資料に基づき説明があった。委員からは、人件費の中でも教育や研究にいくらずつかかっているか分析し、県に示していく等、見せ方の工夫を行ってはどうかとの意見があった。

審議の結果、原案どおり承認され、役員会に審議を委ねることとなった。

(3) 公立大学法人滋賀県立大学男女共同参画推進計画等の策定について

木村事務局次長から、資料に基づき説明があった。委員からは、ハラスメント相談・対応体制について、学外の窓口も設けてはどうかとの意見があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、役員会に審議を委ねることとなった。

(4) 学内規程等の改正について

木村事務局次長および三和田財務グループ統括から資料に基づき説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、役員会の承認が必要なものについては役員会に審議を委ねることとなった。

(報告事項)

(1) 第2回知事と学長との意見交換会について

資料に基づき理事長から報告があった。

(2) 滋賀県における雇用創出・若者定着に向けた協定の締結について

資料に基づき濱崎理事から報告があった。

(3) 平成27年度第3四半期予算執行状況および決算見込みについて

資料に基づき三和田財務グループ統括から報告があった。

【その他】

(1) 平成28年度経営協議会委員について

理事長から報告があった。

(2) 平成28年度経営協議会開催日程について

資料に基づき事務局から報告があった。

【資料配布】

(1) 数値で見る滋賀県立大学2015について

(2) 平成27年度卒業・修了予定者の進路・就職内定状況について

(3) 平成28年度特別選抜試験結果および一般選抜志願状況等について